

光の街「はこだて」

次世代あかりプロジェクト

～LED ライトアップを考える その魅力と可能性～

古くから世界三大夜景のひとつとして数えられる函館市の夜景。
その夜景を形作る観光施設等のライトアップ照明を、夜景の魅力を損なうことなく『LED』に代替することはできないのか…。LEDの現状を学び、その採用による次世代のライトアップの可能性を考えます。

2015年1月31日(土)開催

◇開催時間／15:00～16:40 (開場14:30)

◇開催場所／FMいるか 2F (ペルラ) 函館市元町18-11

【主催】公益財団法人北海道環境財団、函館市地球温暖化対策地域推進協議会
【後援】北海道渡島総合振興局、函館市

参加
無料
(要申し込み)

〈シンポジウム参加のお申し込みについて〉

お席・資料の準備がありますので、事前のお申し込みをお願いします。(「お名前」と「ご連絡先電話番号」をお伝え下さい。
なお、FAX・E-mailによるお申し込みの際には、件名を「次世代あかりプロジェクトシンポジウム申込」として下さい。)

お申し込み・お問い合わせ先 函館市環境部環境総務課

(TEL) 0138-51-0758 (FAX) 0138-56-4482 (E-MAIL) kankyoh-kikaku@city.hakodate.hokkaido.jp

光の街「はこだて」

次世代あかりプロジェクト

～LED ライトアップを考える その魅力と可能性～

LED の採用により、消費電力量の節減を通じた「電気使用料の節減」や温暖化の原因となる「CO₂ 排出量の削減」など、様々なメリットがもたらされます。一方で、その照明色や光の質感から、夜景の魅力が損なわれてしまうのではないかと懸念の声も聞かれます。

本シンポジウムでは、東京理科大学 吉澤准教授をお招きし、LED の現状や、LED を用いたライトアップ事例の紹介を通してその魅力と可能性をお話しいただくとともに、函館市内で「次世代あかりプロジェクト」として実施する市内ライトアップ施設の LED 化シミュレーション事例や、夜景観光地 神戸や長崎の紹介を通して、LED の課題と可能性をお伝えします。

○第一部／ 講演



ライトアップに用いるLEDの最新状況を ふまえたその魅力と可能性

〈講師〉 吉澤 望氏 (東京理科大学工学部建築学科 准教授)

1969年 東京生まれ。東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程を修了し、2010年より現職。専門は建築照明・建築光環境。最近の主たるテーマはLED照明を利用した美術館照明や有機EL照明の特性に関する研究、省エネルギー性と質の高さを両立させたオフィス照明に関する研究など。夜景デザインとしては長野県小布施町における国道照明整備計画案作成に取り組む。

○第二部／ 報告

次世代のあかりプロジェクトをとおして

～函館の照明施設におけるLED照明採用の可能性と課題～

〈講師〉 渡部 武氏 (東芝ライテック(株) 北海道開発営業担当グループ長)

各種屋内・屋外照明設計、照明制御システム設計及びコンサルティング業務を担当。
照明学会北海道支部事業実行委員。

函館におけるこれまでの取り組みと、夜景観光地 長崎・神戸におけるLED照明施設の現状について

〈講師〉 赤石 哲明氏 (函館市地球温暖化対策地域推進協議会 委員)

1976年 函館市生まれ。NPO法人NATURAS 代表として、自然体験活動や環境教育等に従事。
北海道地球温暖化防止活動推進員。

参加無料 (要申し込み)

とき

2015年 1月31日(土)

◇開催時間／15:00～16:40 (開場14:30)

◇開催場所／FMいるか 2F (ペルラ) 函館市元町18-11

【主催】 公益財団法人北海道環境財団、函館市地球温暖化対策地域推進協議会

【後援】 北海道渡島総合振興局、函館市



ご来場の際は、できる限り公共交通機関をご利用ください。
(十字街電停より徒歩10分。)

このチラシは、震災復興型カーボン・オフセット用紙を使用することにより、CO₂削減事業ならびに東日本大震災復興を支援しています。

〈シンポジウム参加のお申し込みについて〉

お席・資料の準備がありますので、事前のお申し込みをお願いします。(「お名前」と「ご連絡先電話番号」をお伝え下さい。
なお、FAX・E-mailによるお申し込みの際は、件名を「次世代あかりプロジェクトシンポジウム申込」として下さい。)

お申し込み・お問い合わせ先 函館市環境部環境総務課

(TEL) 0138-51-0753 (FAX) 0138-56-4482 (E-MAIL) kankyoh-kikaku@city.hakodate.hokkaido.jp